

企業・団体名(八方尾根開発株式会社)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.9.5変更】

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働	○	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・ハラスメントについての注意喚起を全労働者にしており、相談窓口を設置しています。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8	10.2 10.3				16.1 16.2 16.7			
	○	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・就業規則でセクシャルハラスメント、パワーハラスメントの禁止について明記しており、社員のみならず全ての労働者に対して読み合わせをし、注意喚起をしています。 ・職場におけるハラスメントに関する相談や苦情の窓口を設置するとともに、従業員に対してハラスメント講習の場を設けています。また、プライバシーを守って対応する仕組みを周知させています。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8					16.1			
	○	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・変形労働時間制、フレックスタイム制を取り入れています。社員は残業申請を毎日提出することにより、上司が常に残業時間を把握するようにしています。 ・残業が多い場合は面接をして業務量の見直しなど対策を図っています。										8.5 8.8							
	○	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・外国人の採用に積極的に取り組んでいます。 ・外国人のアルバイトを採用した際は、相談窓口外国人社員を設置し話しやすい環境を作ったうえで会社に報告できるよう対応しています。				4.4					8.7 8.8	10.2 10.3							
	○	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・安全衛生委員会を設置し、毎月各部署をまわり危険個所の確認と対策の実施を行っています。 ・毎月安全衛生に関する目標をたて、掲示し取り組んでいます。 ・従業員に対し、雇入れや配置換えなどにより作業内容を変更した際はその従事する業務に必要な安全衛生教育を行うよう「就業規則」に明記しています。 ・リスクアセスメントを実施しています。			3						8								
	○	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・年に一度社員に対しストレスチェック診断をしており、会社として高ストレス対象者を把握するようにしています。			3														
	○	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・外国人や、高齢者、村内学生、障害者の雇用促進に取り組んでいます。また多様な人材を差別、区別なく適材適所に配置しています。産休の取得を推進し、取得後は産休前の部署へ戻れるよう働きやすい環境を提供しています。					5.1 5.5				8.5	10.2 10.3							
	○	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・業務に必要な知識や技能を高め、資質の向上を図るために必要な教育訓練を行うよう就業規則に明記しています。 ・能力や役職に応じた研修の場を提供しています。				4	5.5				8	9							
	○	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・同一労働同一賃金ガイドラインに沿った公正な待遇をしています。					5.5				8.5	10.2 10.3							
	○	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・従業員に対して、毎年1回の健康診断を実施する体制を整えています。インフルエンザの予防接種について、補助金を出して接種をするよう推進しています。福利厚生として幣スキー場の無料リフト券や、弊社が経営する温泉を無料とし、社員の健康促進を図っています。			3						8								
環境	○	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・廃棄物は分別し、契約している適切な業者へ廃棄の依頼をしています。										11.6	12.4	14.1					
	○	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・各事業所で使用しているエネルギー使用量を把握し、二酸化炭素排出量を把握しています。								7.3		13							
	○	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・電気量の温室効果ガスの排出量を毎月把握し、抑制に取り組んでいます。 ・エネルギーの温室効果ガスの排出量を事業部毎に把握し、削減のための計画を随時検討します。								7.2 7.3		12.4	13.3						

□	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	【予定】 法令等で規制されている有害化学物質を把握し、適切に使用するよう管理します。		3.9		6.3			11.6	12.4			
---	---	----	---	--	-----	--	-----	--	--	------	------	--	--	--

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
環境	15	<ul style="list-style-type: none"> 【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している 	基本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 降雪機、圧雪車から環境に営業を及ぼすようなオイルなどの流出を防ぐ対策をしています。 【予定】スキー場の雪面硬化剤について、計画的に適切な使用料を設定して使用します。 						6.6								15					
	16	<ul style="list-style-type: none"> 【3Rの推進】 ・ リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる 	基本	<ul style="list-style-type: none"> ・ プリンタからの印刷の削減のため、クラウド上やメールでの情報共有を推進しています。 ・ 古紙回収や、リサイクル回収の徹底をしています。 ・ 運営するスキー場のプラスチック製リフト券の再利用を推進しています。 											12.5		14.1						
	17	<ul style="list-style-type: none"> 【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる 	チャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理する施設の水道水の使用量(屋内・屋外)をすべて把握し、水道水の使用状況について管理し、節水に努めています。 【予定】地下水・雨水・雪解け水の利用を促進します。 						6.4	6.6												
	18	<ul style="list-style-type: none"> 【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している 	チャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取得は検討していません。 			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
	19	<ul style="list-style-type: none"> 【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している 	チャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境の取り組みを自社公式HPで開示しています。 											12.6								
	20	<ul style="list-style-type: none"> 【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる 	チャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電力の再生可能エネルギーへの転換を積極的に進めています。 ・ 太陽光パネルの設置の検討を進めています。 								7.2					13						
	21	<ul style="list-style-type: none"> 【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる 	チャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> 【予定】森林環境保全のための間伐を計画的に行います。 													12.2	13	14	15			
公正な事業慣行	22	<ul style="list-style-type: none"> 【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している 	基本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 禁止する方針を掲げ社員に通知しています。 																16	16.5		
	23	<ul style="list-style-type: none"> 【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している 	基本	<ul style="list-style-type: none"> 【予定】公正な競争に努めるよう社員に周知する 																	16		
	24	<ul style="list-style-type: none"> 【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる 	基本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自社公安商品の特許取得をしています。 										8.2	8.3	9							
	25	<ul style="list-style-type: none"> 【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している 	基本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「個人情報保護方針」を定め、体制を整備しており公表しております。 ・ 就業規則で個人情報保護、秘密保持に関する事項を明記しており、入社時に読み合わせをしています。 ・ 個人情報は管理部で一元管理しています。 																		16	
	26	<ul style="list-style-type: none"> 【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している 	チャレンジ	非該当																	16		
	27	<ul style="list-style-type: none"> 【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる 	チャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境への配慮から、生物多様性や生態系への悪影響の防止について、定期的に地域の索道会社や民間企業、団体、役場などと認識を共通し対策に取り組んでいます。 						5				8		10		12	13	14	15	16	17
	28	<ul style="list-style-type: none"> 【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・ 中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している 	基本	<ul style="list-style-type: none"> 【予定】「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している 			3								8	9	10						17

※「パートナーシップ構築宣言」の作成・公表方法はこちら。<https://www.biz-partnership.jp/>

